

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目	はい	どちらか うしろ	いいえ	改善目標、工夫している点など
① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
② 職員の配置数も適切であるか	<input type="radio"/>			
③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>	階段がある為、設備的に工事ができないので、介助に力を入れている。
④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			口頭や書面で、出来れば個別情報を聞き取り、計画を作成している。但し、まだ改善したい点もある為、向上に努めている。
⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		アセスメントはあり、内容は正確には再考している。
⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>		
⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		
⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎日必ず行い、申し送りも個々の児童の課題や介助の承認をし、情報共有に努めている。
⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			毎日必ず行い、普段と違い、たけや交換中迷ったことなどを共有し、相談できるように努めている。
⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎回、個々の管理表に行ったことの様子を記録している。

適切な支援の提供

業務改善

環境・体制整備

⑭	定期的なモニタリングを行い、放課後等子どもセンター計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
⑮	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
⑯	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			
⑰	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			保護者を通じ学校の情報を得ることが多い。学校とも、PTAによる、情報共有を書面や会議の場などで行うことはある。PTAに行き、送迎時の努力を促す。
⑱	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>			医療的ケアが必要な子どもの現状を把握している。
⑲	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			主に保護者から、書面や口頭での情報提供はしているが、直接では少ない。
⑳	学校を卒業し、放課後等子どもセンター事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			まだ移行する子どもが少ない。
㉑	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			センター等で行った検査結果等を参考にしているが、直接の助言や研修は受けていない。
㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>			現状では希望する方が少ないが、今後希望の数を増やしていきたい。
㉓	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			現状では希望する方が少ないが、今後希望の数を増やしていきたい。
㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			送迎時に出来たことや共有できるように努めている。直接の訪問や会社内の方に対しては、今後詳細や相談を受けたい。
㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			
㉖	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			
㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			現状では希望する方が少ないが、今後正確に希望を確認しに努め、必要であれば関わりを深めたい。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

保護者への説明責任等

⑳	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			該当する苦情の対応については、苦情に対しては、契約時の説明と、個別フォローアップを徹底して実施している。周知不足もあらず、今後再度保護者に対しては、Facebook を活用し、月に2〜4回活動報告をして、行事やお便りを面談して、Facebook は、周知不足もあらず、今後再度保護者に対しては、個人フォローアップも徹底して定期的に保護者の取扱いには注意している。
㉑	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	○		連絡先や対応面でも、情報を共有して、保護者の方にはメールで伝達している。
㉒	個人情報に十分注意しているか	○			本人のプライバシーも徹底して定期的に保護者の取扱いには注意している。
㉓	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			本人(補助者)の対応には、本人の障害に合わせた配慮を行っている。
㉔	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			エニエールは、保護者への周知は十分だと思っており、今後取り組んでいく。
㉕	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	○		年に2回(各2〜3日間)、火災と地震想定は訓練を行っている。
㉖	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			セルラフォンの含む、年に複数回の研修を実施している。
㉗	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			児童本人と他児に危険な行為は、すぐに制止して、次回更新時より、保護者に説明し、個別支援計画へ記載している。
㉘	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		○	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされている。
㉙	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	○		○	食物アレルギー(アレルギー)保護者から聞き取り、職員に周知した上で、採取している対応している。
㉚	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

非常時等の対応